

海音寺潮五郎記念事業の紹介 ～歴史・文化・文学の振興のために～

県立図書館

「海音寺潮五郎記念事業」について紹介します！！

海音寺潮五郎の文業をたたえ、その功績を後代に伝えるとともに、本県の歴史・文化・文学の振興や青少年の健全な育成のために、海音寺文庫の充実や文化講演会、文芸ゼミナールなどを開催しています。

海音寺潮五郎について

海音寺潮五郎は、伊佐郡大口村（現・伊佐市）出身の直木賞作家です。

歴史小説を多く手がけ、文学界に大いに貢献されました。主な代表作に「天と地と」、「平将門」、「史伝西郷隆盛」などがあります。

事業内容

1 海音寺潮五郎文庫

昭和53年度に故海音寺潮五郎氏の蔵書が寄贈され、「海音寺潮五郎文庫」を開設しました。平成24年度末の海音寺潮五郎財団解散に伴い、鹿児島県に1億円が寄付されました。その寄付金をもとに、「海音寺潮五郎文庫」として整備を続けています。平成25年度以降も同様に一般閲覧室用図書ばかりでなく、児童文化室用の図書も、歴史・美術・文学のジャンルを中心に購入しています。



【海音寺潮五郎文庫 左：児童文化室、右：一般閲覧室】

2 貴重資料等デジタル化

歴史文化の発展や調査研究等を支援するために当館が所蔵している歴史的貴重資料等をデジタル化し、デジタルアーカイブとしてホームページ上で公開しています。

ふだんあまり見ることできない貴重な資料も、デジタル化することにより簡単に閲覧できます。

3 海音寺潮五郎記念文化講演会

海音寺潮五郎作品の朗読や歴史文学等に関する講演会を開催しています。本年度は、10月17日（土）にかごしま県民交流センターで開催しました。

海音寺作品の朗読では、県立伊集院高等学校放送部の3人の生徒が「史伝西郷隆盛」を朗読しました。参加者からは、「すばらしい。」「地元の高校生の朗読を聞いてうれしかった。」という声が聞かれました。

講演会では、直木賞作家の川越宗一氏を講師に迎え、「わたしの歴史小説の世界」という演題で、原口館長を聞き手に講演をしていただきました。



【川越宗一氏の講演】

参加者の一人は、「川越先生の物語に対する姿勢がとてもよく分かり楽しかった。」と話していました。

4 海音寺潮五郎記念文芸ゼミナール

現役作家による執筆活動や作品の作り方について高校生に教授する講座を開催しています。

全8回の講座を通して一人一作品を完成させ、受講生の作品集「潮音～若人の樹～」を作ります。



【講師との座談会】

講師は立石富男氏・出水沢藍子氏のお二人ですが、10月18日（日）には、特別講師として、講演会と同じく、作家の川越宗一氏をお招きしました。

座談会では、川越氏が小説執筆の方法や、直木賞受賞作品「熱源」が完成するまでの経緯について詳しくお話しくださいました。

また、受講生からは効果的な情景描写やリズム感のある会話表現、タイトルの付け方など、多くの質問が寄せられ、一つ一つ真摯に教えていただきました。